

この度はJTC工具を御買上頂きまして、誠に有難うございます。
本製品をより安全・適切にお使いいただくために この取扱い説明書をお読みください。
取扱い説明及び表示の注意事項や使用方法は十分に理解した上で正しくお使い下さい。
この取扱説明書はお手元に大切に保管ください。

● はじめに

ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書を読み、注意事項、使用方法を十分にご理解頂いた上で正しくご使用下さい。又、本製品は間違った使い方をされると、人的障害や物的障害が生じる他重大な事故に発展する恐れがあります。



警 告

- ・本製品は必ず使用エア圧 0.62 MPa 以内でご使用下さい。
使用エア圧が低いと能力不足となり、高いと破損の原因になります。
- ・修理技術者以外の方は本製品の分解、修理、改造を行わないで下さい。
- ・誤った使用方法により生じた、商品破損、人体または物品への損害、その他のいかなる損害に関しても当社では一切の保証、並びに責務を負いかねますのでご了承ください。
- ・使用前に各部に異常がないかよく点検して下さい。点検を怠ると本体の損傷、破損、ケガをする恐れや事故の原因になります。
- ・本製品に異常を感じた場合は、速やかに使用を中止し、お買い求めの販売店、または当社までお問い合わせ下さい。
- ・本製品を安全に使用する為、使用環境に合わせて、保護メガネ、安全手袋、耳栓、安全帽、作業着等の保護具を着用して下さい。
- ・作業中は高速回転する為、手や指、安全手袋等が巻き込まれないよう十分注意して下さい。
- ・対象物がしっかりと固定された状態で作業をして下さい。対象物が不安定な状態で作業すると非常に危険です。



注 意

- ・使用前、使用後は、必ずエアーツールオイルを注入して下さい。
- ・エアーツールオイルの注入が不十分であると作動不良の原因になります。
- ・エアーストックにエアチャックを取り付ける際は、必ずシールテープを巻いて下さい。
- ・テーパ状のエアチャックは無理に奥まで締め付けしないで下さい。
- ・こまめにエアーツールオイルを注入する事により本製品を長持ちさせる事が出来ます。エアーツールオイルが切れると、回転時に発生する部品の摩耗、圧縮空気に含まれる水分によって内部の酸化等、本製品の破損の原因になります。

● 各部名称



作業工程に関しては、整備書などを確認し、よく理解してください。
作業工程が不明な場合は、作業しないでください。

1. エアチェックにシールテープ(別売)を時計回りに巻きつけ、エアインレットに取り付けて下さい。【写真 1】
 2. チェック本体を手で持ち、チェックナットを緩め方向に回して下さい。【写真 2】
 3. 使用する切削具等を差し込んで下さい。
 4. チェック本体を手で持ち、チェックナットを締め方向に回して下さい。【写真 3】
 5. チェックハンドルを使用して確実に締め付けて下さい。【写真 4】
- ・エアチェックにエアホースを接続して下さい。
 - ・正逆回転方向は正逆切替ダイヤルで行って下さい。【図 5】
 - 正回転はダイヤルを時計回りに回して下さい。
 - 逆回転はダイヤルを反時計回りに回して手前に引いて下さい。
 - ・トリガーを引くと回転します。
 - ・使用後はエアホースを取り外して下さい。

● 点検、メンテナンス

- (1) 使用前、使用後は必ずエアーツールオイルを適量エアインレットもしくは、エアチェックより注入して下さい。
 - (2) エアーツールオイルを注入したらエアに繋ぎ空転させて内部にオイルが回るようにして下さい。
 - (2) 使用しない時でも、定期的にエアーツールオイルを注入して下さい。
 - (3) 本製品を保管する際は湿気のない乾燥した場所に保管して下さい。
 - (4) 各部に損傷がないか確認して下さい。
- ・安全に使用する為、上記の点検作業を使用前や定期的に、必ず実施して下さい。
 - ・異常が確認された場合は、本製品の使用を中止し、お買い求めの販売店までお問い合わせください。

【写真 1】



【写真 2】



【写真 3】



【写真 4】



【写真 5】

